

# 沖高生の軌跡（キセキ）

令和6年9月27日

掲載元：奄美新聞  
掲載日：9月14日（土）



3位で九州大会出場を決めた福良部が「緊張してガチガチになってしまった」と記録が伸びなかつた。  
1投目が11メートル63と失敗。2投目から仕切り直し12メートル46、58と記録

## メンタル面に課題

### 福、反省しきり



女子円盤投・伊地知ユース（沖永良部）（昨年に続いて3位）冬季で砲丸にも挑戦したら砲丸では南九州に行けたのに、田盤は予選落ち。夏場の練習でも20投も届かない状態だつ

県高校新人陸上  
【鹿児島】第68回鹿児島県高校新人陸上大会 第2日

県第2日は13日、鹿児島市の白波スタジアムであつた。奄美関係では男子砲丸投の福龍太郎（沖永良部）が12メートル58、女子子円盤投の伊地知ユース（同）は26メートル14までが九州大会（10月4—6日・大分）に出場する。

## 男子砲丸投、女子円盤投

# 福、伊地知（良部）が3位

上げていつたが、後半3回は記録を伸ばせなかつた。日頃の練習では試合を想定したメニューを入れておき、13メートルから14メートル近い記録も出していったが、実戦との違いに戸惑つた。「ファーで恐れて思い切つた投げができるいなかつた」と分析する。

新チームからは主将に就任。「主体性を持った」ともあり、リーダーシップを發揮するのは得意分野であるが、「部員みんなが積極的に動いてくれた」と張り切つていた。（政純一郎）

女子円盤投・伊地知ユース（沖永良部）（昨年に続いて3位）冬季で砲丸にも挑戦したら砲丸では南九州に行けたのに、田盤は予選落ち。夏場の練習でも20投も届かない状態だつた。今日は1投目でトップ8に残るつもりで投げたら久しぶりに26メートルの記録が出て表彰台に登れた。あすの砲丸投は10投台を目指すよ

るのやうやく」「うれしくなるのでやうやく」（上村哲也監督）が学校全体で掲げるマーティマーチで陸上部は自分の目標、そのため何をするか自分で決めて、積極的に動け人間を目指す。田皆6月に南九州大会に出場したが九州大会は初出場になる。「今の課題を克服し、良い経験になったといえるものうかんで差たい」と張り切つていた。

（政純一郎）